

環境中濃度による詳細評価（片側優先評価化学物質）

人健康影響

優先 通し 番号	物質名称	CAS No	旧指 定・二 監No	旧三 監No	生分解性	有害 性クラス	有害性ク ラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価						摂取量内訳						モニタリング濃度																				
								今回の 優先度	暴露 クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成21～25年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算						直近5年(平成21～25年度)の 대기モニタリング 最大濃度			直近5年(平成21～25年度)の水質モニタリング最大濃度						直近5年(平成21～ 25年度)の生物モニ タリング最大濃度												
															大気モニタリングに基づく最 大摂取量	水質モニタリングに基づく 最大摂取量	魚類モニタリングに基づく最 大摂取量	化学物質環境 実態調査(エコ 調査)[mg/m3]	年度	有害大気汚染 物質モニタリン グ調査(有害大 気) [mg/m3]	年度	化学物質環境 実態調査(エコ 調査)[mg/L]	年度	要調査項 目 [mg/L]	年度	要監視項 目 [mg/L]	年度	健康項目 [mg/L]	年度	化学物質 環境実態 調査(エコ 調査) [mg/kg]	年度											
157	4-(1, 1, 3, 3-тетраметилбутил)フェノール	140-66-9	994	14	難分解性	3	一般	中	4		0.00035	0.025	一般	0.000088			0.000088	要調査																								
75	4, 4'- (プロパン-2, 2-ジイル)ジフェノール (別名4, 4'-イソプロピリデンジフェノール又は ビスフェノールA)	80-05-7	999	12	難分解性	4	生殖発生	中	3		0.0000026	0.5	生殖発生	0.0000013	0.0000013	エコ調査																										
181	N, N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マン ガン(別名マンネブ)	12427-38-2		179	難分解性	3	一般	中	3	<	0.00019	0.0063	一般	< 0.0000012			< 0.0000012	要調査								<	3E-05	H22fy														
158	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル (別名フェノカルブ又はBPMC)	3766-81-2	423	45	難分解性	3	一般	低	5	<	0.020	0.012	一般	< 0.00024			< 0.00024	要監視												<	0.006	H25fy										
154	クロロベンゼン	108-90-7		21	難分解性	4	一般	中	3		0.00068	0.1	一般	0.000068	0.000068	有害大気		0.000000056	エコ調査																				0.000062	H21fy		
190	トリエチルアミン	121-44-8	981		難分解性	3	一般	中	4		0.056	0.017	一般	0.00096	0.000038	エコ調査	0.00092	要調査				0.000095	H25fy																			
33	アクリル酸n-ブチル	141-32-2		274	良分解性	3	一般	中	3		0.24	0.008	一般	0.0019			0.0019	エコ調査																								

生態影響

優先 通し 番号	物質名称	CAS No	旧指 定・二 監No	旧三 監No	生分解性	有害 性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価						モニタリング濃度		有害性不確 実係数積 UFs
								今回の 優先度	暴露 クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成21～25年度)の 水質モニタリング最大濃度 [mg/L]	年度		
31	アクリル酸メチル	96-33-3			良分解性	2		中	5	優先相当	6.8	0.0013	魚類急性毒性値	0.0089	0.0089	エコ調査	H24fy	1000
39	アクリロニトリル	107-13-1			良分解性	2		中	4		0.4	0.0051	魚類急性毒性値	0.0019	0.0019	エコ調査	H24fy	1000
22	エビクロロヒドリン	106-89-8			良分解性	2		中	4		0.2	0.01	魚類急性毒性値	0.0019	0.0019	要監視	H25fy	1000
66	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	117-81-7			良分解性	3		低	5	優先相当	2.0	0.015	ミジンコ類慢性毒性値	0.03	0.03	要監視	H25fy	10
35	メタクリル酸	79-41-4			良分解性	4		低	4		0.0001	0.82	藻類慢性毒性値	0.0001	0.0001	エコ調査	H24fy	10
52	o-ジクロロベンゼン	95-50-1		23	難分解性	2		中	4		0.1	0.002	ミジンコ類慢性毒性値	0.0001	0.0001	エコ調査	H23fy	50
55	m-フェニレンジアミン	108-45-2		88	難分解性	2	アミン類	中	4	<	0.0025	0.004	ミジンコ類慢性毒性値	< 0.00001	< 0.00001	エコ調査	H24fy	50
45	ベンゼン	71-43-2			良分解性	3		中	3		0.2	0.016	魚類慢性毒性値	0.0035	0.0035	健康項目	H23fy	50
16	ジメチルアミン	124-40-3			良分解性	3	アミン類	中	4	優先相当	11.2	0.017	魚類急性毒性値	0.19	0.19	要調査	H24fy	1000
28	酢酸ビニル	108-05-4			良分解性	3		中	4		0.11	0.02	藻類慢性毒性値	0.0021	0.0021	エコ調査	H24fy	10
25	ホルムアルデヒド	50-00-0			良分解性	3		中	4	優先相当	54.2	0.024	藻類急性毒性値	1.3	1.3	要調査	H24fy	200
20	1, 2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	75-56-9			良分解性	3		中	4		0.23	0.052	魚類急性毒性値	0.012	0.012	エコ調査	H24fy	1000
11	1, 2-ジクロロエタン	107-06-2			難分解性	3		中	3		0.1	0.1	ミジンコ類慢性毒性値	0.0089	0.0089	健康項目	H25fy	10
40	チオ尿素	62-56-6		173	難分解性	3		低	5	優先相当	8.6	0.036	ミジンコ類慢性毒性値	0.31	0.31	エコ調査	H25fy	50
7	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	75-09-2		160	難分解性	4		低	4		0.2	0.27	ミジンコ類急性毒性値	0.052	0.052	健康項目	H24fy	100
50	エチルベンゼン	100-41-4			良分解性	2		中	4		0.0	0.0042	魚類急性毒性値	0.00005	0.00005	エコ調査	H24fy	1000

人の摂取量は、以下の通り求める。

(人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) $EHE = EXPDW + EXPF + EXPA$
 (飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) $EXPDW = Criver_man \cdot INTKDW/BW$
 (魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) $EXPF = Cfish \cdot INTKF/(1000 \cdot BW)$
 (大気からの摂取量[mg/kg/day]) $EXPA = CA \cdot INTKA/BW$
 (飲料水中濃度[mg/L]) $Criver_man$
 (魚介類中濃度[mg/kg]) $Cfish$
 (大気中濃度[mg/m³]) CA
 (飲料水摂取量[L/day]) $INTKDW = 2$
 (魚介類摂取量[g/day]) $INTKF = 45.3$
 (呼吸量[m³/day]) $INTKA = 20$